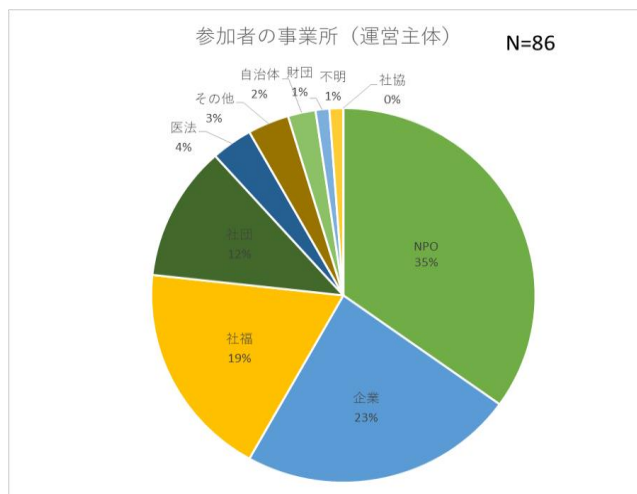


「はたらくNIPPON！計画」A型フォーラムin熊本 アンケート結果

I 事業所の運営主体の種別について

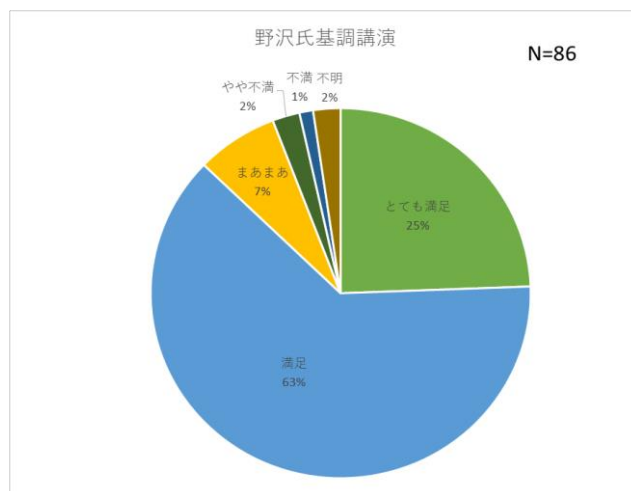
1. 事業所の運営主体	
自治体	2
社協	0
社福	16
医法	3
社団	10
財団	1
企業	20
NPO	30
その他	3
不明	1
合計	86



II 全体会について

* 基調講演について

野沢氏基調講演	
とても満足	21
満足	54
まあまあ	6
やや不満	2
不満	1
不明	2
合計	86

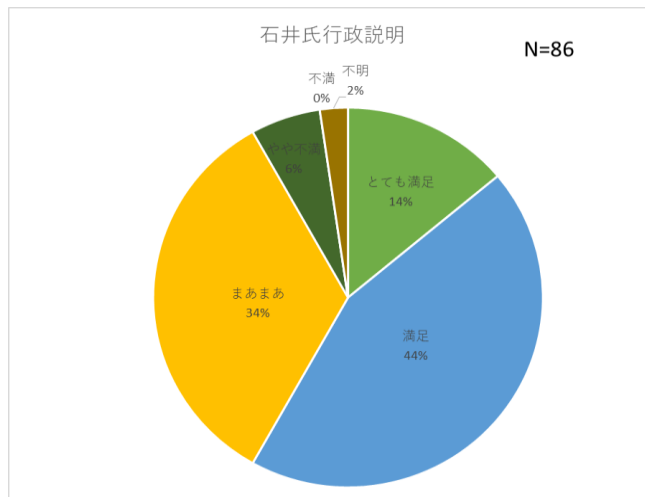


■コメント抜粋

- ・雇用のことを話の核にされていたので面白かった。
- ・様々なところで合理的配慮は必要であると思いました。
- ・あまり興味が持てなかった。
- ・個別支援＝合理的配慮につながってくると感じた。
- ・職場環境を整えることで作業効率の向上や周囲のよい影響があるというところは納得できた。
- ・合理的配慮＝負担ではなく、様々な視点から見ることでアイデアに変えていくという考え方がとても参考になりました。
- ・障がい者への関わりが、世の中を変える一助になる考えが共感できた。
- ・合理的配慮をする事でより良い自立支援、より良い社会作りが進む事と思います。
- ・A型の枠をもっと広げる為には私達の努力・連携・企業や法律面の緩和が大事だと思います。
- ・合理的配慮が障がいのある方のためだけでなく、ゆくゆくは、障害あるなし関わらず世の中が変わっていくことにつながるという視点、改めて考えさせられました。

* 行政説明について

石井氏行政説明	
とても満足	12
満足	38
まあまあ	29
やや不満	5
不満	0
不明	2
合計	86



■コメント抜粋

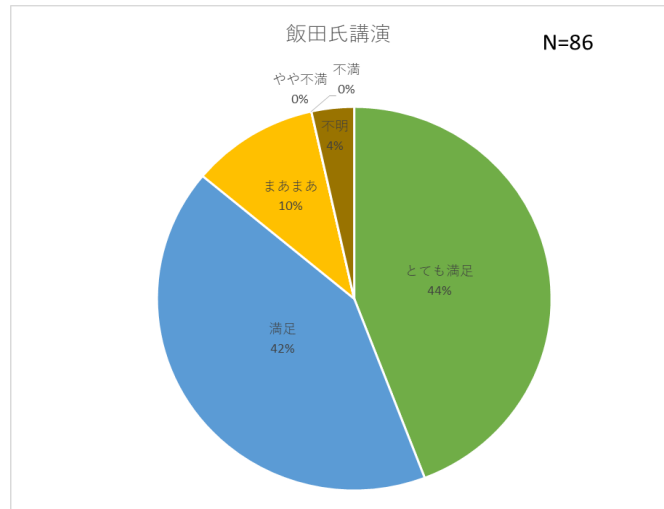
- ・適切な運営について、資料参考になります。
- ・現在の統計を知るにはいい
- ・最賃等利用者賃金は上がる一方で訓練等給付金等はなかなか上がらないのでスタッフ等の待遇も改善していける様にしっかりと考えて欲しい。

・売り上げだけを重要視するのも時代の流れで仕方ない事かもしれません。でも、実際はそういう仕組の理解がむずかしい利用者さんは、コミュニティーを求めて来られるのを毎日見えています。居場所だけじゃダメなのかな？という考えから抜けきれない。福祉人失格でしょうか？毎日、葛藤しています。

・行政がA型に望むのは、工賃向上、一般就労への移行と思いますが、労働時間については、求人にている一般就労の求人とのバランスが必要と思います。一般よりA型の方が収入も良く、支援も充実しているとなれば一般就労したいという当事者の目標は薄れてしまうと思います。

*** 講演について**

飯田氏講演	
とても満足	38
満足	36
まあまあ	9
やや不満	0
不満	0
不明	3
合計	86

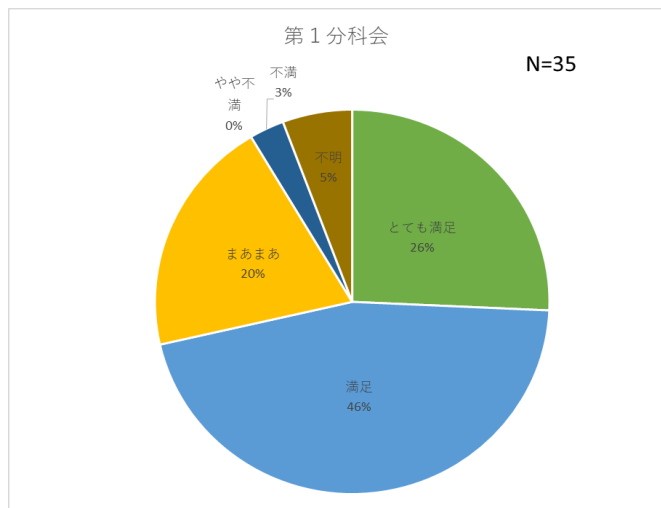


■コメント抜粋

- ・障がい者という枠にこだわらず、就労困難な立場の人を支援できるような事業所が必要だと再確認した。
- ・福祉畑からのスタートではなく異業種からゼロからの立ち上げ、ご苦労あったかと思う。視点が面白かった。
- ・可能性を感じさせられる話が聞けて良かった。
- ・内容はすごいと思いました。初めて聞く者には分かりずらさがありました。
- ・成功している事業所の話ですか、拡大すぎ、現況として、無理を感じます。
- ・生産しているモノのクオリティを上げる事が収入を上げる為に大切ということがなるほどとおどろきでした。どうしてもクオリティや魅力が足りないのはしかたない部分があったからです。
- ・「できない」ばかりを考えていたら前にすすめないということを思いました。すばらしい視点と実践力、感動しました。
- ・今後のA型あるいは、就労支援の行く道として面白い展開や物事のとらえ方等、大いに参考になりました。
- ・イノベーションコラボ、今後も足元をみつめなおし視野をひろげます。
- ・印象に残ったのは”分業化すると専門性が高まる”→難しい仕事になる？ホント？というところ。
- ・型通りの話ではなく、聞きやすかったが、もう少し具体的なお話が聞きたかった。
- ・講師の方が面白く、きちんと経営についてかんがえながら楽しんで活動できているようで羨ましいです。
- ・いろいろな取組、経営や支援に対する考え方など勉強になりました。

Ⅲ分科会について

分科会1	
とても満足	9
満足	16
まあまあ	7
やや不満	0
不満	1
不明	2
合計	35



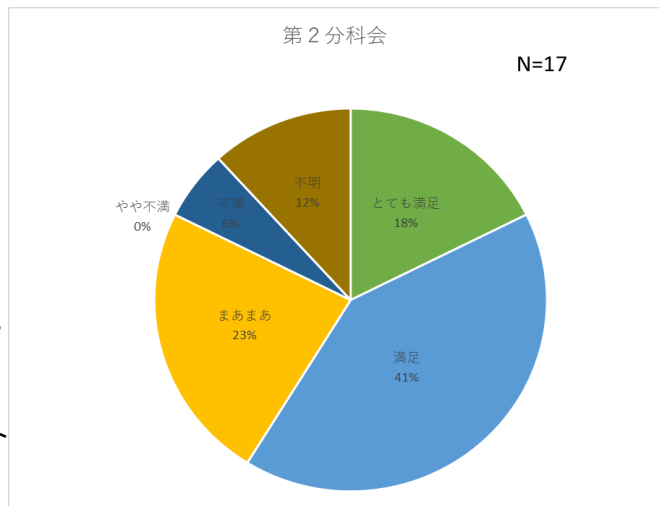
■コメント抜粋

- ・方向性をまとめた方がいい。
- ・いろんな事業所の話が聞いたのが良かったです。障がい児の支援をしている中で、子供達の未来が気になって参加しました。不安も期待も生まれまし
- ・普段の業務で余裕がないが、仕事を様々なところから見て、地域や企業と連携していかなければならないと強く感じた。
- ・東康会、山田さんの意見に同感するとともに、今後、特例除外での適用が困難になる様子であれば、人選し退職して頂きB型事業所へ転職してもらって運営をしていく方向をとらざるを得ないのではないかと思います。本当に厳しいです。
- ・なぜ同じメンバーをパネラーに選ぶのか？こんな事してますだけで何も面白くない。こんなにたくさんの人をつまらない話につきあわせるな、時間給考えた事あるのか？みな遠くから来ているのに。
- ・自分には難しいのでわからないが多かったけどわからないなりに受け取る部分も大きかったです。でもやっぱりわからなかった、、、
- ・他事所の情報など、さまざまな取り組みを知る事ができ良かったです。
- ・施設外就労と一般就労を目指す方々の支援は一般企業との連携によって成立するかと考えます。

分科会2	
とても満足	3
満足	7
まあまあ	4
やや不満	0
不満	1
不明	2
合計	17

■コメント抜粋

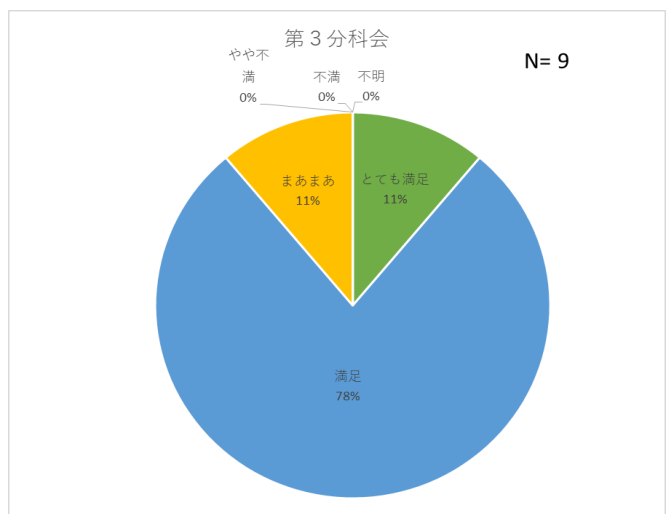
- ・障がい者優先調達推進法の運用について知りたかった。
- ・皆で“一緒に”のキーワードに魅力を感じます。
- ・熊本県のネットワークが強く広くとてもうらやましく思うとともに自分たちもがんばらない、と思いました。
- ・どんな活発な活動が実践されているか？どうやってネットワークに参加できるか？そんな話が聞きたかった。
- ・共同受発注のメリットと同時に基本原則のSDGSの再認識ができました。
- ・高卒でA型でがんばっている若い方たちの為にもっと広い視野を持ってもらえたらなと思っています。(特に知的の方)障がい者雇用を積極的に考えている企業の見学や情報提供がA型にもあれば良いなと思います。利用者さんが「一般就労するA型に残ってがんばる」という選択肢があってもいいなと思います。
- ・ネットワーク(官民の)進捗もスピード感が感じられなかったし、A型の連携は大事だと思いますが、福祉全体のネットワーク感が感じられなかった。どんな活発な活動が実践されているか？どうやってネットワークに参加できるか？そんな話が聞きたかった。
- ・ネットワークがしっかりできている熊本市が羨ましいなあとと思いました。私達も官民一体となれるきっかけ作りから動き出さなければならぬ…と。
- ・ネットワークとパートナーシップが大切！管理者とのパートナーシップが熊本市は熱い気持ちを持った管理者の方が多いのでしょうか…
- ・仕事がないといわれる田舎・農村地方での就労支援の大変さを改めて思った。



分科会3	
とても満足	1
満足	7
まあまあ	1
やや不満	0
不満	0
不明	0
合計	9

■コメント

- ・農家さんに求められるものが聞けて良かった。



IVご意見、ご感想、ご質問等

- ・もっと事例(成功例、失ばい例など)取り入れてほしい。
- ・今回の経営改善計画、事業外収入を含めた収入一経費をもう一度復活して頂けるよう、国へ要望する提言をしていけたらと思います。
- ・全体の構成、時間が押さないよう 内容、すり合わせを行なってほしい。詰めすぎることより時間内に終わるのが大切。
- ・重要な取り組みだと思います。格話題を掘り下げたり、解決事例があればと思います。(各論)
- ・職員給与の充実(定着に向けて)
- ・新規参入企業への導入プログラム等の作成。
- ・地域の産業への人材紹介の仕組み作り、または企業からの募集人材の紹介、ネットワーク作り。
- ・多くの事業所があり、多種多様な仕事等もある中で、講演後に興味を沸くような取り組みも多くあったので、充実した講演を聞くことが出来ました。
- ・A型から一般就労を支援する施設と、関係機関につないで、まかせきりになる施設とあるが、そういう事例等。
- ・就労支援の中で一番むずかしい事業であるA型が、一番きびしい状況におかれている事に、日々疑問を持って支援を行っています。A型は利用者の方に労働者の身分を保障するすばらしい制度です。まじめに、まっとうに支援している「よいA型」ががんばれる世の中になってほしいと思います。
- ・「企業」と「A型」の矢印が「A型」→「企業」でなくて、「A型」⇄「企業」と平等な関係性になればと思いました。
- ・自分の事業所が抱えている悩みを投げ出せる場が欲しいです。
- ・分科会など、少人数のグループで意見をだしやすいようにしてはどうかと思います。
- ・企業との連携のフォーラム(福祉事業所だけでなく、障がい者の働き方改革。